

お母さんになったら

28年度 11月号

子どもの病気は季節ごとに流行があります。秋から冬、春先まで、RSウイルス感染症が流行すると言われています。

RSウイルス感染症

(症状)

感染すると発熱、鼻水、咳など、風邪に似た症状が見られます。軽い症状で済むことも多いのですが、乳児が罹ると重症化しやすく、細気管支炎（息を吐くときにゼーゼー、ヒューヒューと息をする）や肺炎などの呼吸器症状を発症することもあります。

何度も感染しますが、そのたびに免疫ができ、症状も軽くなっていきます。

(感染経路)

咳やくしゃみからの飛沫感染や接触感染

(もし罹ったら・・・)

早めに受診し、こじらせないようにしましょう。

(お家でのケア)

- ・乳児は少しでも栄養や水分がとれるようにしましょう。
- ・嘔吐や下痢を繰り返しているときは、脱水症状をおこさないように水分補給をしましょう。
- ・適度な室温と湿度を心がけましょう。
- ・体温や体に異常がないか、こまめに確認しましょう。

